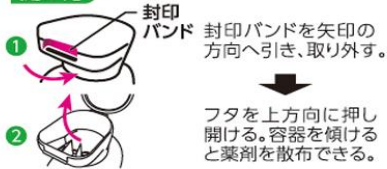


開け方



フタを上方向に押し開ける。容器を傾けると薬剤を散布できる。

薬剤散布の目安



ボトルを傾けると、自然に薬剤が出ます。

しっかり傾けた状態での散布量の目安

1秒で出る量 3~5g

例) 1mlに40g散布する場合 8~14秒

少なめに散布する場合は、ボトルの傾きを浅くして調節してください。

★ラベルをよく読む。★記載以外には使用しない。★小児の手の届く所には置かない。

散布上のポイント

■雑草が生える前から生えはじめ(めやす:草丈20cm以下のとき)に散布してください。大きくなった雑草は刈った後、多め(40g/ml)に散布します。■成分は根から吸収される雑草を枯らすので、本剤が土壌に落ちるように散布してください。■約30日後でほとんど枯らし、長期間(3~6か月)雑草の発生をおさえます(土壌や気象条件、散布時期、使用量、草の種類等により差が生じます)。■土壌が極端に乾燥していると効果が劣ります。■枯らしたくない植物の根が生えている場合は散布せず、根の先端が張っていると思われる場所から十分離して散布するようにしてください。■散布の際は周辺の住民に一声かけるなど配慮してください。

適用雑草と使用方法

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	使用量	使用方法	総使用回数※
樹木等	公園 庭園 堤とう 駐車場 道路 運動場 宅地等	一年生雑草	雑草発生前	5~15 g/m ²	植栽地を 除く 樹木等の 周辺地に 全面 土壌散布	本剤及び プロマシルを 含む農薬 2回 以内
		多年生 広葉雑草	雑草生育 初期	15~40 g/m ²		DCMUを 含む農薬 3回 以内

※は本剤及びそれぞれの有効成分を含む農薬を、年間に同一場所に使用できる総使用回数の制限を示す。

●雑草発生前では1ml当り5~15g、
生育初期では1ml当り15~40gを均一に土壌に散布します。

散布上の注意

花壇、芝生、畑、水田(休耕田含む)、樹木などの枯らしたくない植物の周り、傾斜地では絶対に使用しない。
●樹冠下および根の張っている範囲には使用しない。根から吸収されると薬害が出る。
●根が広い範囲に広がっている場合は、根の先端よりも離して散布する。
●散布予定地より低い位置に農耕地や植栽地がある場合、成分が流出すると薬害を及ぼすおそれがあるので使用しない。
●砂質土壌では使用しない。
●次のような場合は効果が劣ることがあるので注意する。
○湿地などの粘土質土壌
○砂利が厚く敷かれている土地、落ち葉等が堆積した土地、
土壌中に小石等の礫(れき)が混ざり込んでいる硬い土地
○カヤ等の大型多年生イネ科雑草(多年生イネ科雑草は適用外)、
クズ等つる性雑草、ドクダミ等地下茎が極端に発達する雑草、球根植物
●晩秋から早春の低温時には効果の発現が遅れることがある。



発売元 株式会社 コメリ 新潟県新潟市南区清水4501-1
製造 レインボー薬品株式会社 SCC GROUP
東京都台東区上野1-19-10
お問合せ TEL 03(6740)7777 平日9:00~17:00(土・日・祝日は休み)

△ 効果・薬害等の注意

●使用量に合わせ秤量し、使いきる。●散布適期は雑草発生前及び雑草生育初期(草丈20cm以下)であり、生育の進んだ雑草には効果が劣るので、時期を失しないように散布する(効果)●樹木類等の植栽地に流入または飛散するおそれがある場所では使用しない(薬害)●植物の根から吸収されると薬害が発生するので、水田や水田への利用が考えられる用水路等に本剤の流入が想定される場所や、農作物および樹木類等有用植物の付近では使用しない。●本剤が流出するような激しい降雨が予想される場合は散布を行わない。●傾斜地や砂質土壌では、本剤の流出による薬害のおそれがあるので使用しない。●本剤を散布した場所やその付近では、植物の植付けは行わない(薬害)●ハウス等の施設周辺では使用しない。●土壌が乾燥しているときは効果が劣る場合があるので、適度の湿り気のあるときに均一に散布する。●水源池、飲料用水、灌漑用井戸、養殖池等に本剤の飛散や流入及び浸透が想定される場所では散布を行わない。●散布器具、容器はよく洗浄し、洗浄廃液は直接河川や用水路に流れ込まないように十分に注意し、環境に影響を与えないよう適切に処理する。●空容器は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理する。●使用量、使用時期、使用方法を守る。特に初めて使用する場合は、病害虫防除所または販売店と相談することが望ましい。

△ 安全使用上の注意

●眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)●皮ふに付着しないように注意。皮ふに付いた場合は直ちに石けんでよく洗い落とす(弱い刺激性)●散布時は、農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをする。●公園、堤とうなどで使用する場合は、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後(最小限その当日)に関係者以外は立ち入らせない。小児、人畜等に留意する。●使用残りの薬剤は必ず安全な場所に保管する。

【魚毒性等】河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意(薬類)
【保管】密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、子供の手の届かない冷凍・乾燥した所。
【成分】プロマシル.....1.5%
(5-プロモ-3-セコンダリーブチル-6-メチルウラシル)
DCMU.....0.30%
(3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素)
鋳物質微粉等.....98.2%
【性状】類白色~淡褐色細粒

製造場 三笠産業株式会社 出雲工場 島根県出雲市多伎町小田2656
新富士化学株式会社 小郡工場 山口県山口市小郡郷2370
ハンオールサイオンス 太田 第4工場 大韓民国江原道太田市鐵廠洞447
エムシークロップ&ライフ化成株式会社 船岡工場 宮城県柴田郡柴田町大字船岡字滝沢1-6
トーヤク株式会社 美浦工場 茨城県稲敷郡美浦村木原1876-10
小分製造場 ライオンケミカル株式会社 新堂工場 和歌山県有田市新堂267
新富士化学株式会社 姫路工場 兵庫県姫路市白浜町宇佐崎北1丁目158

最終有効年月(西暦下2ケタ)・製造番号は
ボトルの底面に表示